

大阪府・大阪市との「空飛ぶクルマ」の商用運航に向けた取組みについて

2026年5月8日

丸紅エアロスペース株式会社（以下「当社」）は、丸紅株式会社（以下「丸紅」）が大阪府および大阪市との間で「空飛ぶクルマの大阪での商用運航実現と産業振興に向けた連携協定」（以下、「本協定」）を締結し、大阪港パーティポートを拠点とした空飛ぶクルマ商用運航実現に向けたキックオフ会議（以下、「本会議」）に参画したことを踏まえ、丸紅グループとして丸紅とともに本協定および本会議に基づく取組みを推進していくことのお知らせいたします。



大阪港パーティポートを拠点とした空飛ぶクルマの商用運航実現に向けたキックオフ会議の様子
（左から1番目が丸紅 常務執行役員 川邊 太郎）

本協定に基づき、丸紅および当社は、大阪府および大阪市と連携し、2025年大阪・関西万博を契機に高まった機運の継続および社会受容性の向上、大阪ベイエリアをはじめとする大阪・関西エリアにおける空飛ぶクルマの商用運航実現、関連産業・地域経済の活性化、ならびに救急医療・災害対応等への活用可能性の検討に取り組めます。

本会議は、大阪港パーティポートを中核拠点とし、関西地域における商用化実現を目指して、官民連携による具体的な事業検討を進める場として設置されたものです。当社は今後、本会議を通じて、就航先や運航ルート候補の検討、事業体制の整備等を進めてまいります。

当社はこれまで、空飛ぶクルマの社会実装に向けて、2025年大阪・関西万博をはじめとする各地でのデモフライトなどを通じた、社会受容性向上に資する取組みや商用運航に必要な知見の獲得を進めてまいりました。今後は、本協定および本会議への参画を通じて、2028年度以降の空飛ぶクルマの商用運航開始を目指し、取組みを一層加速してまいります。